
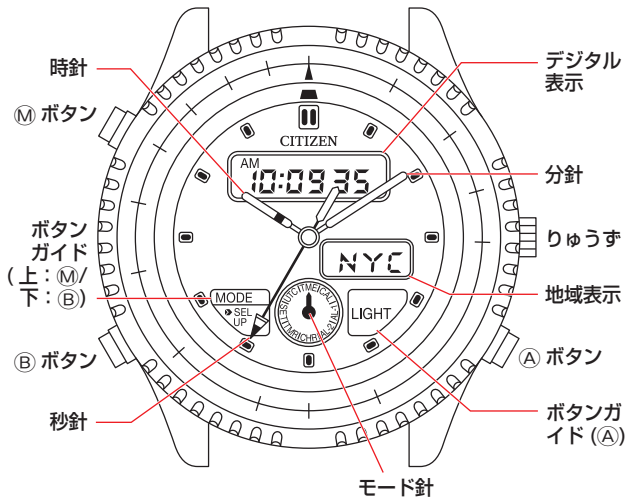


C420 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。  C420 取扱説明書

各部の名称



- ・モデルによってデザインが異なります。
- ・スケールやベゼルなど外装機能についての詳細は、弊社ホームページ (<http://citizen.jp/cs/guide/gaiso/index.html>) も併せてご覧ください。

モードを切り替える

8つのモード、[TME] (時刻)、[CAL] (カレンダー)、[AL-1]/[AL-2] (アラーム)、[CHR] (クロノグラフ)、[TMR] (タイマー)、[SET] (表示地域設定)、[UTC] (協定世界時) を切り替えます。

1. M ボタンをくり返し押す

モード針が、現在のモードを表示します。



EL ライトを使う

ボタンガイド (A) に「LIGHT」が点灯しているときに、A ボタンを押すと、EL ライトが数秒間点灯します。押し続けると、点灯し続けます。

- ・クロノグラフ計測中に、B ボタンを押してスプリットタイムを取ったときや、A ボタンを押して計測をストップしたときも点灯します。

時刻を合わせる

デジタル表示の時刻を合わせる

1. M ボタンをくり返し押して、モード針が「TME」を指すようにする
2. B ボタンをくり返し押して、地域表示に「TYO」を表示させる
 - ・「TYO」以外を選んだときは、現地の時刻に合わせます。
3. B ボタンを2秒間以上押す
 - デジタル表示で、「SUMMER」が点滅します。

4. B ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ

- ・B ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



5. A ボタンを押して合わせる

選んだ対象の表示が変わります。

- ・「秒」を選んでいるとき: 時報に合わせて A ボタンを押します。
- ・「分」/「時」を選んでいるとき: A ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
- ・12時間制表示では、「AM」または「PM」が表示されます。

6. 手順4、5をくり返し、他の対象を合わせる

7. M ボタンを押して、終了する

アナログの時刻を合わせる

1. 秒針が0秒を指しているときに、りゅうずを引く
 - 秒針が止まります。
2. りゅうずを回して、時刻を合わせる
 - ・4～5分進めてから正しい時刻に戻すように合わせると、より正確に合わせられます。
3. 時報に合わせて、りゅうずを押し込む
 - 秒針が動きはじめます。

カレンダーを合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2099年12月31日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

1. M ボタンをくり返し押して、モード針が「CAL」を指すようにする
 - デジタル表示にカレンダーが表示されます。
2. B ボタンをくり返し押して、地域表示に「TYO」を表示させる
 - ・「TYO」以外を選んだときは、現地のカレンダーに合わせます。
3. B ボタンを2秒間以上押す
 - デジタル表示で、「月」が点滅します。
4. A ボタンを押して、「月」の設定をする
 - ・A ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
5. B ボタンをくり返し押して、合わせる対象を選ぶ
 - ・B ボタンを押すごとに、次のように対象が切り替わります。



6. A ボタンを押して合わせる
 - 選んだ対象の表示が変わります。
 - ・A ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
7. 手順5、6をくり返し、他の対象を合わせる
8. M ボタンを押して、終了する
 - ・曜は自動で設定されます。

ワールドタイムを使う

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「TME」または「CAL」を指すようにする
 - ・「CAL」を選んだときは、カレンダー表示になります。
2. **B** ボタンを押して、地域を選ぶ

選んだ地域が地域表示に表示され、その地域の時刻またはカレンダーが、デジタル表示に表示されます。

 - ・**A** ボタンと**B** ボタンを同時に押すと、地域の表示順を逆にすることができます。

地域一覧

略称	代表地域	時差	略称	代表地域	時差
UTC	協定世界時	0	TYO	東京	+9
LON	ロンドン		SYD	シドニー	+10
PAR	パリ	+1	NOU	ヌーメア	+11
ROM	ローマ		AKL	オークランド	+12
CAI	カイロ	+2	HNL	ホノルル	-10
IST	イスタンブール		ANC	アンカレジ	-9
MOW	モスクワ	+3	LAX	ロサンゼルス	-8
KWI	クウェート		DEN	デンバー	-7
DXB	ドバイ	+4	CHI	シカゴ	-6
KHI	カラチ		MEX	メキシコシティ	
DEL	ニューデリー	+5.5	NYC	ニューヨーク	-5
DAC	ダッカ	+6	YUL	モントリオール	
BKK	バンコク	+7	CCS	カラカス	-4
SIN	シンガポール		RIO	リオデジャネイロ	-3
HKG	香港	+8	BUE	ブエノスアイレス	
PEK	北京				

- ・一覧表の時差は、UTC（協定世界時）からの時差です。
- ・時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。

UTC（協定世界時）を常に表示させる

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「UTC」を指すようにする

地域表示に、UTCが表示されます。



サマータイムを表示させる

ワールドタイムの地域ごとにサマータイムを表示させることができます。

- ・地域として「UTC」を選ぶと、サマータイムを表示させることはできません。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「TME」を指すようにする
2. **B** ボタンをくり返し押して、サマータイムを表示させたい地域を選ぶ
3. **B** ボタンを2秒間以上押す

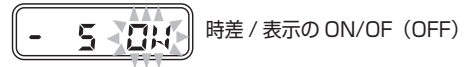
デジタル表示で、「SUMMER」が点滅します。
4. **A** ボタンを押す
 - ・**A** ボタンを押すごとに、サマータイムの ON/OFF (OFF) が切り替わります。
5. **M** ボタンを押して、終了する

表示する地域を設定する

表示される地域名をスキップさせることができます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「SET」を指すようにする
2. **B** ボタンを2秒間以上押す

地域名と、表示の ON/OFF (OFF) が点滅します。



3. **B** ボタンをくり返し押して、地域を選ぶ
4. **A** ボタンを押して、設定する
 - ・**A** ボタンを押すごとに、表示の ON/OFF (OFF) が切り替わります。
5. **B** ボタンを押す

デジタル表示で、「SUMMER」が点滅します。

 - ・このとき、サマータイムの ON/OFF (OFF) を切り替えることもできます。**A** ボタンを押すごとに、切り替わります。
6. 手順3、4、5をくり返し、他の地域を設定する
7. **M** ボタンを押して、終了する
 - ・モードを「TME」または「CAL」にします。

アラームを使う

地域の時刻に合わせて、アラーム音が約20秒間鳴ります。

- ・アラームは「AL-1」と「AL-2」にそれぞれ設定することができます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「AL-1」または「AL-2」を指すようにする

現在設定されている地域、アラームの ON/OFF (OFF)、アラーム時刻が表示されます。
2. **B** ボタンを押して、地域を選ぶ
3. **B** ボタンを2秒間以上押す

アラームが ON になり、設定時刻の「時」が点滅します。
4. **A** ボタンを押して、「時」の設定をする
 - ・**A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
5. **B** ボタンを押す

設定時刻の「分」が点滅します。
6. **A** ボタンを押して、「分」の設定をする
 - ・**A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。
7. **M** ボタンを押して、終了する
 - ・モードを「TME」または「CAL」にします。

アラームのオン/オフを切り替える

モード表示を「AL-1」または「AL-2」にして、**A** ボタンを押します。

- A** ボタンを押すごとに ON と OF (OFF) が切り替わります。

アラーム音をとめる

いずれかのボタンを押します。

クロノグラフを使う

- 1/1000 秒単位、最大 24 時間まで計測できます。
- 他のモードに切り替えても計測は継続されます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「CHR」を指すようにする

クロノグラフが表示されます。



2. クロノグラフを使う

スタート/ストップ：**A** ボタンを押します。

- 計測中に**B** ボタンを押すと、経過時間（スプリットタイム）が 10 秒間表示され、「SPLIT」が点滅します。

リセット：ストップ中に、**B** ボタンを押します。

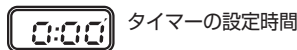
クロノグラフ終了後は、必ずリセットを行い、モードを「TME」または「CAL」にします。

タイマーを使う

- 1 分単位、最大 23 時間 59 分のタイマーを設定することができます。
- 他のモードに切り替えてもカウントダウンは継続されます。

1. **M** ボタンをくり返し押して、モード針が「TMR」を指すようにする

タイマーが表示されます。



2. **B** ボタンを 2 秒間以上押す

残り時間と設定時間の「時」が点滅します。

3. **A** ボタンを押して、「時」の設定をする

- A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

4. **B** ボタンを押す

残り時間と設定時間の「分」が点滅します。

5. **A** ボタンを押して、「分」の設定をする

- A** ボタンを押し続けると、表示が連続して変わります。

6. **B** ボタンを押す

時間の設定が完了します。

7. タイマーを使う

スタート/ストップ：**A** ボタンを押します。

- カウントダウン中に**B** ボタンを押すと、設定した時間から改めてカウントダウンを始めます。

リセット：ストップ中に、**B** ボタンを押します。

- タイマー終了後は、必ずリセットを行い、モードを「TME」または「CAL」にします。

設定時間が過ぎると

タイムアップ音が約 5 秒間鳴ります。

音をとめるには、いずれかのボタンを押します。

オールリセットを行う

- クロノグラフ/タイマーはリセットされます。

1. りゅうずを引き出す

2. **A**、**B**、**M** ボタンを同時に押す

ボタンを離すと、液晶表示がすべて点灯します。

3. りゅうずを押し込んで、終了する

確認音が鳴ります。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、時刻とカレンダーを合わせ、アラームの設定を行ってください。